**空き家再生プロデューサー育成プログラム応募様式**

|  |
| --- |
| 応　募　者　情　報 |
| 氏名（ふりがな） |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| 受講地域 |  |
| 年齢 | 10代 ／ 20代 ／ 30代 ／ 40代 ／ 50代 ／60代 〜 |
| 勤務先（職業） |  |
| SNS（FBなどあれば） |  |
| 目指す役割※ | プロジェクトリーダー　・　ファシリテーター |
| プログラム受講の目的 | 例）地域を巻き込みながらプロジェクトを進めたいので、そのやり方を知りたい、等 |

※プロジェクトリーダーは個別の事業オーナー。ファシリテーターは事業オーナーに対してサポートやコンサルティングしたり、地域の空き家と事業オーナー希望者とのマッチングを行なったり、地域・コミュニティを総合的にファシリテートする役割。

* 本プログラムは、実際に参加者のみなさんが自分のまちに帰った時に、ご自身で実現されたい事業を実現できるように、事業の組み立て方・運営の仕方を学び、そして受講後に学んだことを活かして実際に実行に移すところまでが、ポイントとなっています。

したがって、まずはあなたの事業イメージについて以下のことをご記入ください。

* 事業アイディアの大きな方向性を教えてください。

（例：空き家と事業オーナー希望者とのマッチングを行う、小規模不動産特定共同事業者の資格をとって、資金調達も含めたコンサルティング・サポート業務を行う、カフェをつくる、ゲストハウスをつくるなど）

|  |
| --- |
|  |

* 事業アイディアのテーマ（コンセプト）はなんですか？

|  |
| --- |
|  |

* ご記入いただいた事業アイディアの段階について、選択をしてください。（○をつけてください）
* すでに事業を開始しているが、計画のブラッシュアップや事業展開の拡大を検討している。
* 事業立ち上げを決断し、準備段階にある。
* 計画はあるが未着手で、いつ準備開始するかは迷っている。
* アイディアはあるが実施するかは未定。いつかはやってみたいと思っている。
* アイディアを実現するための不動産（土地・建物）の状況について教えてください。（○をつけてください）
* 利用する不動産が、既に決まっている。
* 決まってはいないが、利用したい不動産の候補がある。
* 不動産を探している、もしくは探そうとしている。
* 不動産については、これから考える。
* コンサルティング・サポートなどファシリテート業務を中心に行う予定なので、自ら利活用したい不動産はない
* 今回のプログラムで課題として取り上げたい物件があれば、わかる範囲でご記入ください。（自分で活用予定のものでも、ご自身が知っている物件でも何でも構いません）

例：住所、現在の用途（住居・飲食店等）、大まかな広さ、築年数

|  |
| --- |
|  |

* 本プログラムの受講後は、事業の実現にあたる資金調達を、まちづくり参加型クラウドファンディング「ハロー！RENOVATION」で調達することができます。いくらほどの資金調達を期待していますか。（○をつけてください）
* クラウドファンディングを利用する予定はない
* 1～300万円
* 301～1000万円
* 1001～2000万円
* 2000万円以上
* クラウドファンディングの理解状況について教えてください。（○をつけてください）
* クラウドファンディング全般に関する知識があまりない
* クラウドファンディングにはあまり詳しくはないがやったことがある

（具体的には：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

* 投資型と非投資型（購入型・寄付型）の違いがわかる
* 融資型・投資型・株式型など投資型の中での違いがわかる
* ご自身のスキルについて簡潔に教えてください。（例：現在の仕事内容、資格、技術等）

|  |
| --- |
|  |

* 事業アイディアの具体的な計画があれば、ご記入ください。（長さは自由です）

|  |
| --- |
|  |

ご記入いただき、ありがとうございました。

なお、ご提出頂いた資料・情報等は本プログラムの選考及び受講でのみ使用させていただきます。

本資料の提出を持って、選考をさせていただきます。選考通知はご提出から１週間程度でお知らせいたします。その際に、その後のお手続きや事前課題等についてご連絡いたします。